

# きらめき朝日

令和5年2月10日号  
校長 原田 正明

## 書き初め

今年も3学期の国語の授業で、各学年ともに書き初めに挑戦しました。小学校の時は全校生が体育館に集まって、一斉にやっていたと思いますが、朝日中では学級ごと、授業の中で行っています。

今年1年生は「不言実行」、2年生は「生命の尊重」、3年生は「友好の精神」の文字を一人ひとり真剣に筆で書きました。年の始まりに、新たな決意を持って取り組めたのではないのでしょうか。



## 校内書き初め展「入賞した皆さんおめでとうございます！」

省略

## 定期考査に挑む

2月9日(木)に定期考査Ⅲが行われました。どの生徒も真剣な表情でテスト問題に取り組み、これまでの勉強の成果を発揮しようとしていました。

朝日中では1年に3回、学期ごとに定期考査を行っています。ご存知の通り定期考査は成績に関わる大事なテストです。それは、この定期考査前だけは部活動を中止して、テスト勉強に取り組めるようにしていることからわかります。近年はこの定期考査だけで成績をつけず、日頃の授業、単元テスト、作品やレポートなどを含めて評価しています。ですが、数週間前から計画を立てて取り組むことを身につけるためにも、この定期考査への取り組みは重要です。3年生の高校受験などもこの延長線上にあります。

定期考査が終わりホッとしているかと思いますが、次は返却された答案用紙をしっかりと復習して、本物の実力となるようにしましょう。勉強は続きます。



## 2年総合 「朝日町の将来を考える～関係人口の創出を目指して～」

2年生が2学期から総合的な学習の時間に取り組んできた「朝日町の将来を考える～関係人口の創出を目指して～」が形になってきました。5つのグループに分かれ、様々なアイデアを出して企画を考えました。

現在、学校の職員玄関には動画制作グループが作った Welcome Board がお客様を迎えてくれています。

また、アイデアイベントグループは自分たちで無料ゲームを制作し、配信しています。

ボランティアグループは、1月26日（木）にグループホームあさひを訪問し、窓ふきや除雪、入所者との交流もしてきました。



修学旅行グループは5月の修学旅行に向けてPR用のリーフレットやノベルティグッズ制作に取り組んでいます。

この学習で様々な切り口から朝日町の将来を考えてくれましたが、このことは「朝日中生を幸せにする7つの力」の(2)地域を大切に思い、貢献する態度を具現化するものです。ぜひ、今回の学習に留まらず、これからもふるさと朝日町に貢献できることを考えていきたいものです。

## アートツリーやまがた

2年生のアートツリー展グループが作成した作品が、現在、寒河江市美術館（フローラさがえ3階）で開催中の「アートツリーやまがた」に展示されています。今年話題の桃色ウサヒを木の実などで作った作品で、2月5日（日）には本物の桃色ウサヒも会場に駆けつけてくれました。また、ワインのコルクを使った小物や、こだま学級の作品も会場で販売しました。

なお、展覧会は2月28日（火）までとなっておりますので、ぜひ、足を運んでいただければと思います。



## 保護者の皆様へ

最近、マスクミでは新型コロナウイルスの感染症2類から5類への引き下げや学校におけるマスク着用などが話題になっています。マスクの着用等については、今後の動向を見ながら判断していきたいと思えます。

現在、新型コロナに加え、インフルエンザも流行し始めています。これまで同様の感染対策をお願いするとともに、生徒本人が体調の悪い場合は絶対に無理して登校することなどないようお願いします。また、家族が体調不良、PCR検査等を受けるなどの場合にも慎重な判断をお願いします。また、感染拡大を防ぐためにも、早めの連絡をお願いします。